

HOLDINGS

Power Automateで実現する業務効率化 ～ 誰でもノーコードで作れちゃうロボット！～

株式会社ソフトクリエイト

講師自己紹介

【名前】 奥山 一郎（オクヤマ イチロウ）

【所属】 株式会社ソフトクリエイト 技術統括本部
デジタルサービス事業部 DX推進部

【入社歴】 4 年目

【経歴】

- ◆大学卒業後 → ゲームプログラマーから始まりシステムエンジニア ～ カスタマエンジニアを経て、ソフトクリエイトに入社
- ◆入社後 → 情シス部に技術補として配属され社内業務の効率化を中心とした業務を行って参りました。
- ◆現在 → デジタルサービス事業部に移り、これまでの経験を活かしつつ、DX化を中心とした開発を行ってます。



本セッションの内容

【Power Platform HowTo】

1. 「Power Platform」って、ナニ？
2. 「Power Platform」のサービスの1つである「**Power Automate**」を取り上げ、業務を自動化するような方法を説明させていただきます。

1. 「Power Platform」って、ナニ？

～ Microsoft社が提供するクラウドサービスで
業務ニーズに合わせたアプリを簡単に作れるサービスです ～

- ・ 簡単なアプリならエクセルやパワーポイントを使うような簡単操作で「サクッ」と作る事が可能です。
- ・ 基本的にはエクセルと同じようにノーコード（ソースコードを書かなくて良い）でも作成出来ますがエクセルの関数が組み込めるような方でしたらローコード（少ないプログラムコードでの開発）で作成してプログラムを制御する事も可能になります。
更にプログラミングスキルがあれば、ソースコードからいじれるため高度なアプリ開発も可能になります。
- ・ Power Platformには、以下のような5つのサービスが提供されてます。
「PowerApps」 「Power PowerBI」 「Power Automate」 「Power Virtual Agents」 「Power Pages



Power Apps



Power BI



Power Automate



Power Virtual Agents



Power Pages

【Power Platform】Power Apps（パワー・アップス）

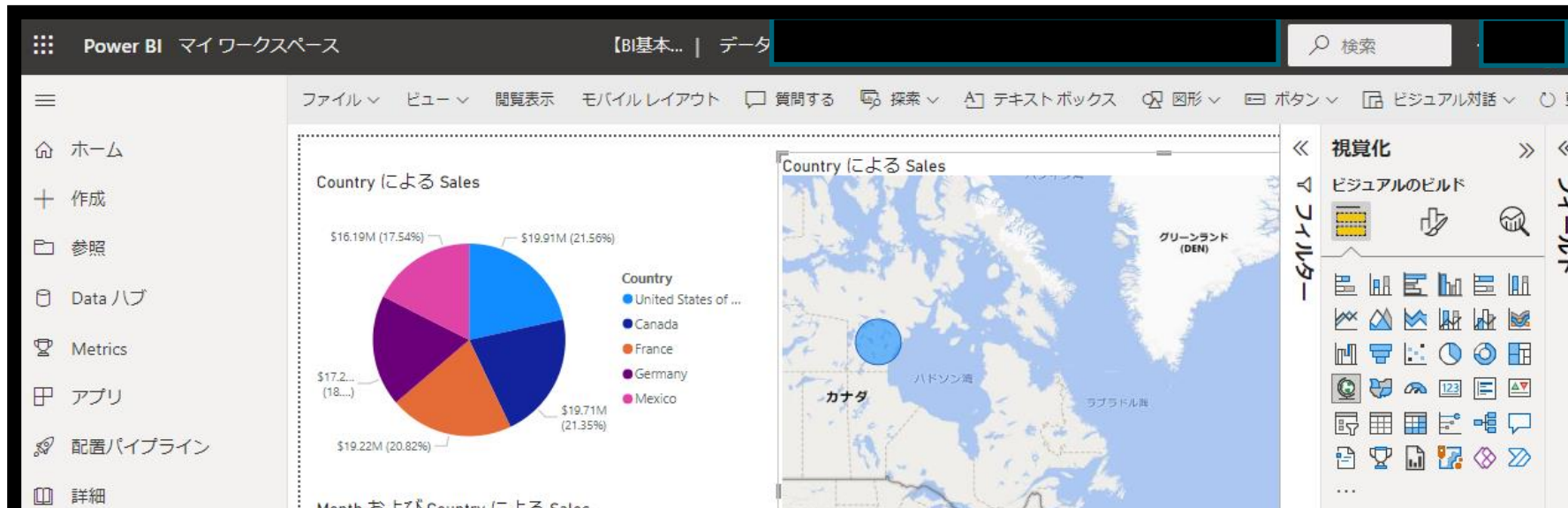


プログラミングの知識や技術、スキルがなくてもツールが作れるサービス

Power Apps には、「キャンパスアプリ」「モデル駆動型アプリ」「ポータルアプリ」の3つのアプリがあります。中でも「キャンパスアプリ」は、オフィスソフトが使える方でしたら、直感的にツールが作成出来ます。

PCだけでなくレスポンスウェブにも対応しているので、スマートフォンやタブレットなどに対応したアプリケーションを作成する事も出来ます。

【Power Platform】Power BI（パワー・ビーアイ）

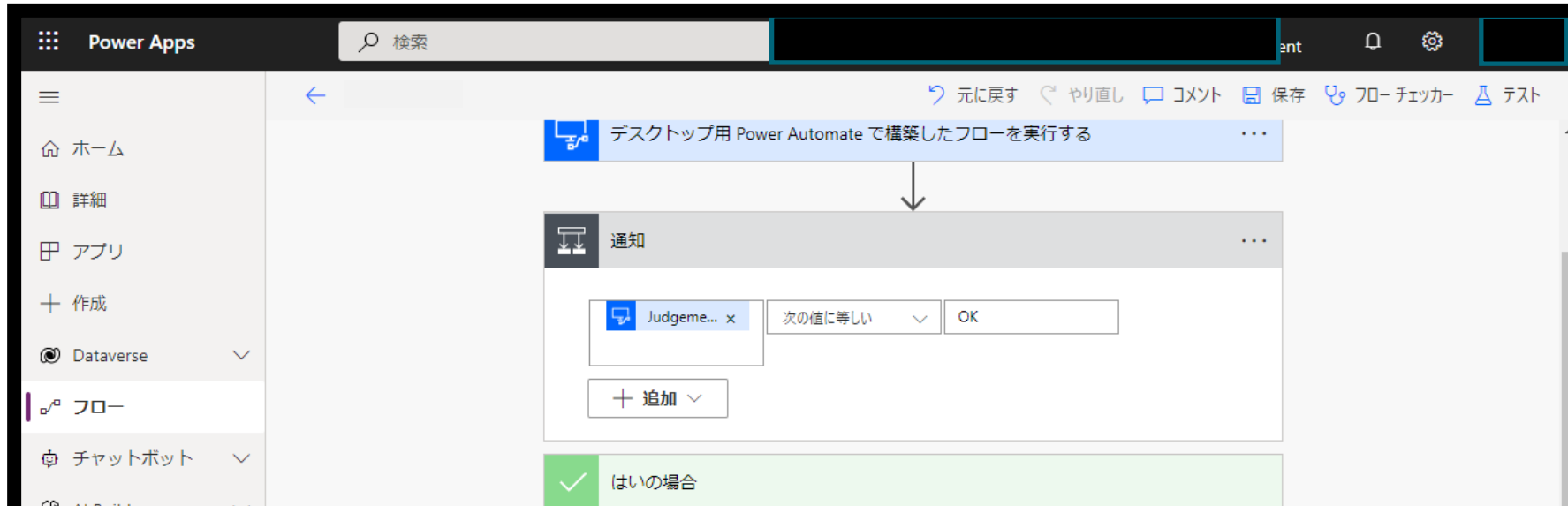


データを収集・結合・分析して、グラフやダッシュボードへのアプトプットを可能にするサービス

Power BI を使うことで、予め用意されている数多くのビジュアル（グラフ・地図・ゲージなど）を利用して、簡単な操作でデータの収集～分析を行う事が出来ます。

外部のツール（エクセル・DBなど）との連携や、複数人による共同作業ができるなどの利便性も高いので効率良く開発を行う事が出来ます。

【Power Platform】Power Automate（パワー・オートメイト）



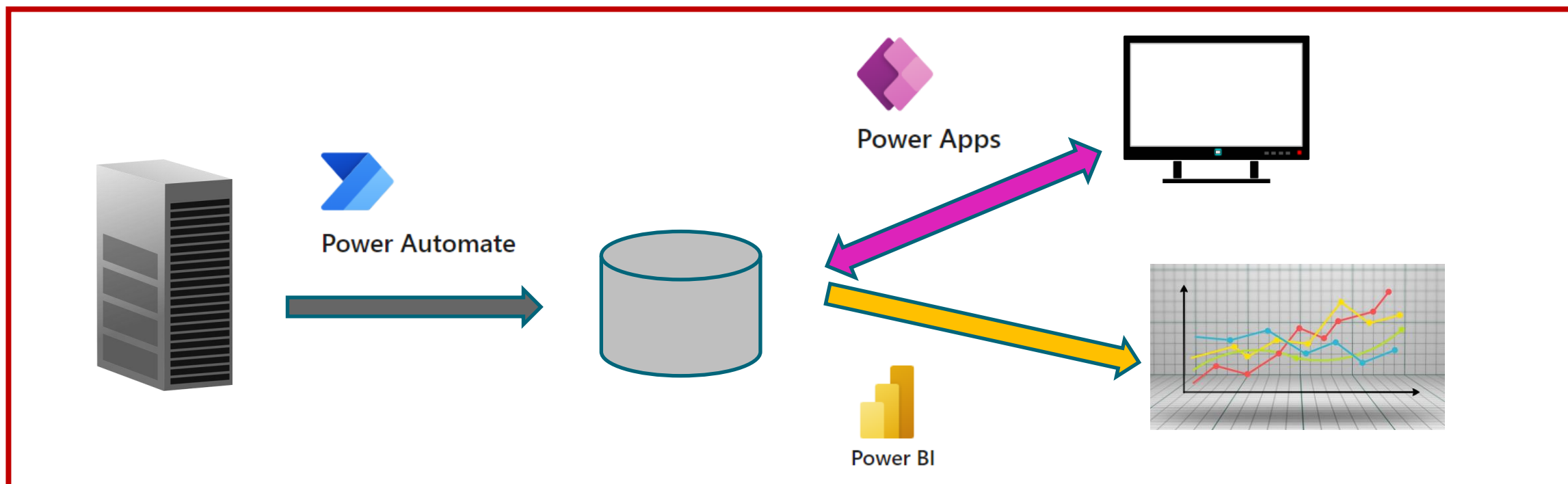
日常業務の自動化に特化した機能を持つサービス

ルーティンワークなどの日常的な業務手順を記憶させたり、処理フローを作成する事で、プログラミングスキルのない方でも簡単に自動で処理させる事が可能になります。

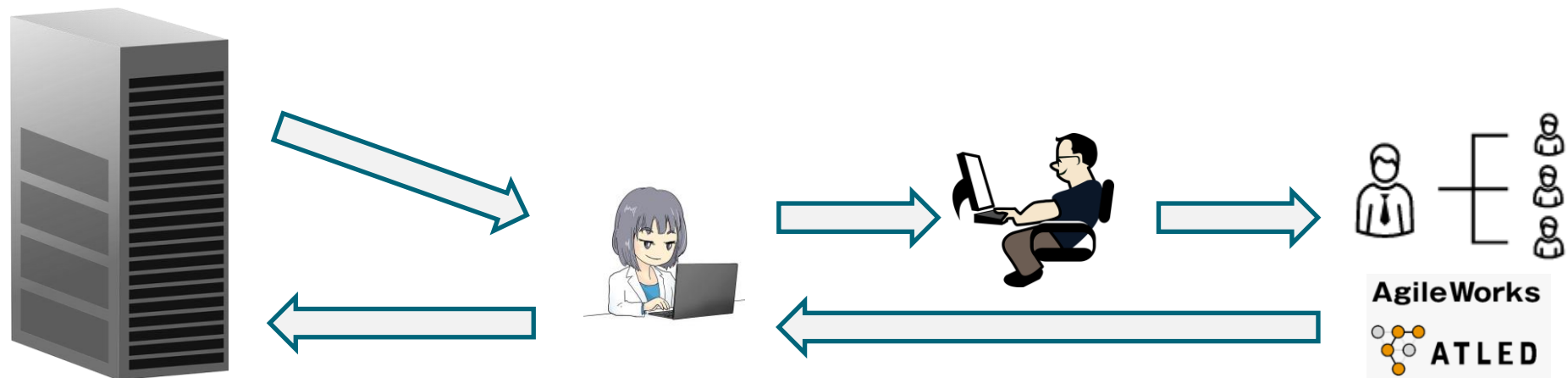
メールの送受信（添付ファイルの保存）、各種ファイルに対する操作の自動化、外部システムへの連携など、様々な処理を自動化する事が出来ます。

【Power Platform って、ナニ？】まとめ

Power Platform は、各サービス単体でも様々な利用価値がありますが、例えば
Power Automate でサーバーから定期的にデータを取得
そのデータを Power Apps で作成したツールにより、閲覧／更新
そしてそれらのデータを Power BI で可視化
【Power Platform】



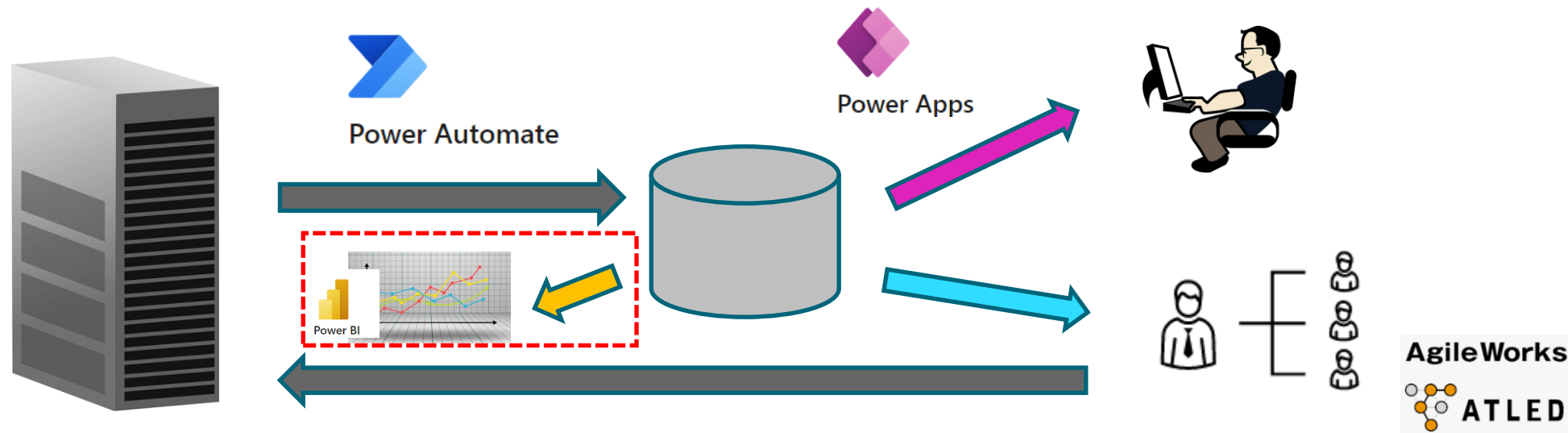
2. 【Power Automate】による業務の効率化



弊社での応用例（与信管理業務：これまで）

- ① 営業が与信情報開示要求を行うと、専門アシスタントがシステムより情報を出力します。
- ② 営業はその情報を元に、ワークフローにて与信申請を行います。
- ③ ワークフローで承認されると、専門アシスタントがシステムの情報を更新（登録）します。

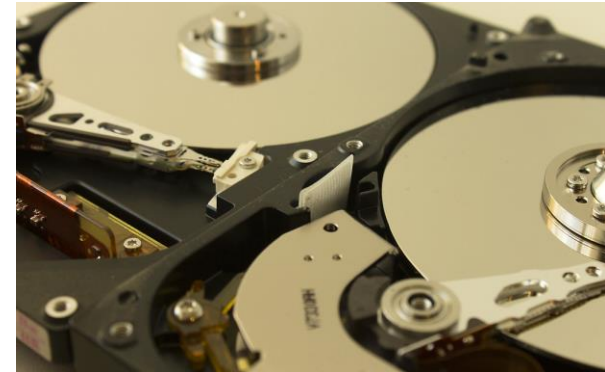
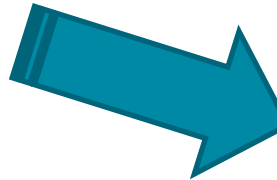
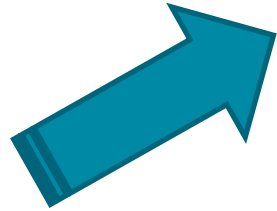
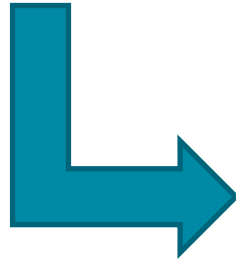
2. 【Power Automate】による業務の効率化



弊社での応用例（与信管理業務：自動化見直し後）

- ① 基幹システムより【PowerAutomate】により定期的に必要な情報のみ抽出します。
- ② 営業は【PowerApps】で作った専用ツールにより、その与信情報をいつでも確認できますので必要に応じて情報を検索した後、ワークフローにより与信申請を行います。
- ③ ワークフローで承認されると【PowerAutomate】により承認されたデータを取得して、基幹システムを自動更新または自動登録します。

【Power Automate】まとめ



ソフトクリエイイト社のサービスメニュー：アプリ開発

【アプリ開発】

お客様のご要件をヒアリングさせて頂き、弊社にて作成したアプリを納品させて頂きます。
必要なライセンス等の情報はもちろん、最適な構成や運用方法までご提案いたします。



ソフトクリエイイト社のサービスメニュー：伴走支援サービス

【伴走支援】

お客様のアプリ作成の支援をさせて頂くサービスです。
当社エンジニアがアドバイザーとしてともにアプリ作成をお手伝いいたします。
お客様自身でアプリを作成頂くため、スキルやノウハウが溜まるのも特徴です。



ソフトクリエイイト社のサービスメニュー：管理者向け教育サービス

【管理者向け教育】

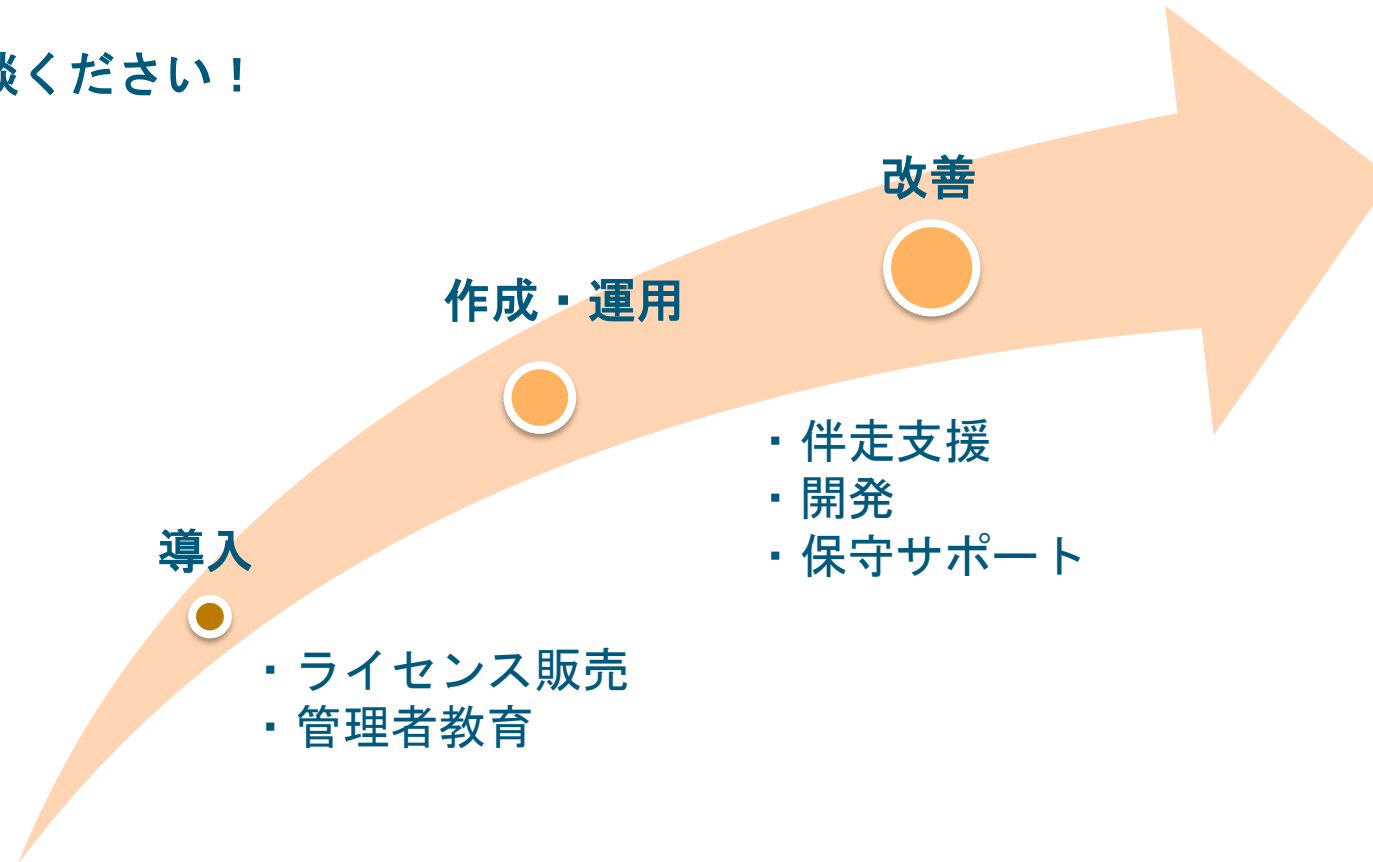
「これから Power Platform で開発を行いたいけどどうしたら良いか判らない」
「Power Platform の知識をより深めたい」などお悩みを持った方向けのサービスです。
基本的な初心者向けの教育から中級者～上級者向けの教育まで手厚くお教えいたします。



最後に

ソフトクリエイイトでは、初期の導入支援から運用中のアドバイス、サポートに至るまで、
一気通貫でご支援ができます。

ぜひお気軽にご相談ください！



ご清聴ありがとうございました!!